

平成28年度事業計画

【採択事業】

保健福祉部

平成28年1月29日

単位：千円

番号	総合政策部長 査定結果	市長 査定結果	事業名	所属名	種別	事業 開始 年度	事業概要	27年度 当初予算	28年度 要求額	総合政策部長 査定額	市長 査定額	財源内訳					
												一般財源	特定財源				
													国庫支出金	府支出金	負担金・分担金 ・寄附金	市債	その他
1	採択	採択	生活困窮者就労準備支援事業	地域福祉課	新規	H 28	生活困窮者の複合的な課題に個別的・包括的・継続的に対応し自立支援を促進する生活困窮者自立相談支援事業の対象者に対し、早期就職に向け就職先のあっせんも含めた手厚い就労支援を行う。また、就労経験が乏しい等の理由で就労までに一定期間を要すると見込まれるものに対し、就労に向けた日常・社会的自立のための訓練を行う。	—	8,420	8,420	8,420	2,808	5,612	0	0	0	0
2	採択	採択	健診・各種がん検診等事業(個別健診化)	健康増進課	既存	H 27	集団健診で実施している一般健診を、個別健診として門真市内の実施医療機関で実施する。	5,394	4,963	4,320	4,320	4,320	0	0	0	0	0
3	採択	採択	食生活改善推進員養成講座事業	健康増進課	新規	H 28	食に関する専門的知識を持つ市民を育成し、今後、門真市食生活改善推進員の新たな人材育成を図る。	—	139	109	109	109	0	0	0	0	0
4	採択	採択	地域生活支援拠点整備事業	障がい福祉課	新規	H 28	障がい者等の高齢化・重度化や「親亡き後」を見据え、相談(地域移行、親元からの自立等)、体験の機会・場(1人暮らし、グループホーム等)、緊急時の受け入れ・対応(ショートステイの利便性・対応力向上等)、専門性(人材の確保・養成、連携等)、地域の体制づくり(サービス拠点、コーディネーターの配置等)といった居住支援のための5つの機能を集約した地域生活支援拠点(多機能拠点整備型)を整備する。	—	75	74	74	74	0	0	0	0	0
5	採択	採択	特定保健指導事業(特定保健指導未利用者対策事業)	健康保険課	既存	H 27	特定健診の結果から、特定保健指導に該当した人のなかで、特定保健指導未利用の人に対し、利用勧奨を行うことにより、特定保健指導の実施率の向上を図るとともに、対象者の生活習慣の改善を図る。	981	1,488	1,000	1,000	0	1,000	0	0	0	0
6	採択	採択	特定健診事業(特定健診未受診者対策事業)	健康保険課	新規	H 28	若年層の特定健診受診率の向上に重点を置いた取り組みとして、40歳代の特定健診未受診者に対し、自宅に居ながら健康チェックを行えるセルフ健康チェックサービス「スマホドック」を公費負担で提供し、健康意識を高め、未受診者の掘り起こしを図る。	—	2,117	2,117	2,117	0	2,117	0	0	0	0

\* 事業査定結果及び査定額については、変更が生じる場合があります。